

道徳学区

青峰山 祇園祭

日時 7月27日(土)
17:00~20:00

場所 道徳公園
→東昌寺

主催 道徳学区
連絡協議会

2024

道徳のちょうちん行列として知られている行事は、青峰山祇園祭といいます。道徳新田開拓後、度重なる水害を治めるために、靈験あらたかな伊勢志摩青峰山の観音様を安置し、6月16日祇園の夜にちょうちん行列を行ったのが始まりです。

昭和45年、開拓の碑が建つ道徳公園から東昌寺までのちょうちん行列として復活しました。以前は、麦わらの船を流していました。住民の安全を祈願しています。



▲31町内会がそろいました。

太鼓を積んだ船と
おはやしが先頭です



ちょうちんの灯
ろうそくを途中で交換



道徳觀音様
に参拝



▲まつりの始まりを太鼓と
おはやしで知らせました。
船に載せた太鼓とおはやし
を先頭に、ちょうちんを
持って東昌寺まで歩きます。

▲ちょうちんの灯をLEDライト
に替えた町内も増えましたが、
ろうそくを使う町内も少なく
ありません。途中で新しいろ
うそくに交換しながら、歩き
ました。

▲東昌寺
十一面觀音菩薩
安全を祈願して町内会
ごとに参拝をしました。
普段は、道徳觀音様と
して親しまれています。

参加者の声

- 子どもの頃はちょうちん行列だけなのでお祭りとは思いませんでしたが、大人になってみると、変わらない祭りがうれしいです。
- 途中でちょうちんが燃えてしまったりしたのも、子どもの頃のいい思い出です。
- みんなの幸せと、アイドルになれますように、ってお願いしました！

主催者の声

- 昔は町内ごとに船とおはやしがあったが、今は学区で1つ。おはやしは笠寺の熱田神楽の協力です。だんだん縮小しているけど、伝統は伝えたい。
- 青峰山や祇園祭りの由来や意味を知らない人がほとんど。由来を書いたうちわを配っているが、効果あるかなあ。残していくといきたいけどね。